

新人看護職員年間到達目標

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
到達目標	①実地研修を通して基礎看護技術が実践できる ②社会人・専門職業人として必要な行動・態度を身につけることができる	①1日の業務内容がわかる ②タイムリーに報告・連絡・相談・確認ができる ③見守り下でチームの一員として看護実践ができる ④看護展開を知ることができる		①早出・遅出業務に就くことができる ②多重課題や決められた時間内に安全に優先順位をつけてケアが提供できる		①準夜、深夜業務の流れを知り、先輩の指導・助言の下、実施できる ②夜間の緊急時の対応、連絡方法を理解できる
OJT	オリエンテーション 基礎看護技術研修 実地研修Ⅰ	日勤研修		早出・遅出研修	緊急入院・重症患者の研修	夜勤研修
内容	・医療チームの一員としての自覚と責務 ・看護部の各部署の役割 ・基礎看護技術に関する知識と技術の確認	日勤研修期間 ・受け持ち患者を通して看護技術を習得する ・部署で必要な日勤業務を実践する ・予定入院患者受け、予定手術・検査の担当を経験する		・部署に必要な早出・遅出業務を行う	・日勤で勤務する時には緊急入院・重症患者を必ず受け持つ（指導者と共に）	・先輩看護師と一緒に準夜に入る
集合研修	・接遇 ・基礎看護技術 ・心電図のとり方 ・輸液・シリンジポンプの取り扱い ・ハイリスク薬剤 ・危機管理 感染①	・スキンケア ・フォローアップ研修① ・感染②	・多重課題研修①（ペーパーペイシエント） ・心電図① ・感染③ ・多重課題研修②（シミュレーション研修） ・コミュニケーション研修 ・輸血と血液製剤	・心電図の読み方② ・心肺蘇生 ・フォローアップ研修②	・人工呼吸器について① ・褥瘡治療	・フォローアップ研修③ ・感染④

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
到達目標	③患者家族に対する看護介入の必要性を理解することができる ④指導のもと患者の急変時に新人看護師として適切な行動をとることができる		①未習得技術を他部署で研修し、実施することができる ②夜勤リーダーの役割を理解できる ③指導のもと受け持ち看護師としての役割が実践できる			
OJT	夜勤研修	夜勤ひとり立ち	実地研修Ⅱ（他部署研修）		夜勤リーダー研修	
内容	・先輩看護師と一緒に深夜に入る	・夜勤業務を実践する	・看護技術チェックリストをもとに到達していない項目に対して研修を行なう。（自部署で経験できないことを他部署で経験）		・夜勤におけるリーダー業務を理解する	
集合研修	・フィジカルアセスメント ・急変時対応シミュレーション研修 ・排泄ケア	・フォローアップ研修④ ・嚥下について①	・嚥下について② ・感染⑤	OSCE（客観的臨床技能試験）	・心電図③「ペースメーカー」 *時期変更の可能性あり ・人工呼吸器装着中の患者への看護 ・人工呼吸器について②	・フォローアップ研修⑤ ・嚥下について③